

2023年3月26日

2023年度新型コロナウイルス感染防止対策ガイドライン運営手順

大阪府ソフトバレーボール連盟

2023年度の本連盟主催大会・講習会は新型コロナウイルス感染症が国の感染症法上の5類相当に移行されるに伴いガイドラインの見直ししながら行ないますが、当面は2022年度の大会運営で得られた経験と会場の利用条件を確認し、可能な範囲で新型コロナウイルス感染防止対策を取り開催いたします。参加者の皆様におかれましては引き続き新型コロナウイルスの感染予防に努め、参加者の安全を保つために次の基本的事項の遵守をお願いします。

1. 大会・講習会参加者の方へ

- ①参加者は当日朝に検温を行い、37.5° C以上ある方は来場をご遠慮ください。
- ②当日入館時に37.5°C以上ある方は大会・講習会に参加はできません。

2. 入館・受付時

- ①入場する際は、マスクを着用してください。
- ②入場時、検温と手指消毒を行ってください。
- ③大会時、参加チームの代表者は『エントリー(変更)届兼体調確認票』を提出してください。
- ④会場内の共用場所（観覧席・会議室等）はマスクを着用してください。

3. 開会式および表彰式

- ①開会式はソーシャルディスタンスをとって行います。
- ②表彰式は、種別対象チーム毎に行いますので放送の指示に従って参集してください。
- ③閉会式は行いません。

4. 競技

- ①アリーナ入口ではこまめな手指消毒を行って入場してください。
- ②キャプテントス時、試合前後の握手は行わず、選手はエンドラインに間隔を空けて整列し「審判員とともに一礼」とします。
- ③試合中コート内の選手のマスク着用は任意とします。
- ④試合途中にマスクを外したときは個人専用の袋にマスクを入れるなどをして、確実に管理してください。
- ⑤ベンチに入る監督・控え選手はマスクを着用してください。
- ⑥タイムアウト時も含め距離を取り円陣は禁止します。

- ⑦試合中大きな声での指示や声援、選手同士のハイタッチ、相手チームに対して話しかけは禁止します。
- ⑧スポーツドリンク、タオル等持ち物は混同しないように注意し、個人専用の袋に入れてください。
- ⑨試合中にコートに汗がついたときは、チームで準備したスモールタオルで拭いてください。
- ⑩試合は原則1セット15点、3セットマッチとし、セット間、第3セット中のコートチェンジは通常通り行なう。

6. 審判員(主副審・線審・記録員)に関して

- ①審判員は、マスクを着用してください。また、主副審はマスクを着用して吹笛してください。
(電子ホイッスルの使用も推奨します)。
- ②試合開始時・終了時あいさつの後、主副審は両チームの選手・監督の手指消毒を確実に行ってください。
- ③試合終了後はボール、フラッグは殺菌シートで清拭し、使用後のシートは記録席のビニール袋に入れてください。
- ④主副審は選手に明らかな感染防止対策に違反する行為については、ゲームキャプテンに注意してください。

7. 大会終了後

- ①ミーティングはマスクを着用し感染防止対策に努めてください。
- ②大会中に出た「ごみ」はチームで持ち帰ってください。
- ③退館時、手指の消毒をしてお帰りください。
- ④大会終了後5日以内にコロナに感染したと疑われる場合は、医療機関で受診を受け、チーム関係者がPCR検査で陽性となった場合は、チーム責任者は大会事務局までご連絡ください。

以上